

# **(仮称)第3次都心まちづくり計画検討会**

## **<第一部会>**

### **第5回 居心地が良く歩きたくなる都心まちづくり検討部会**

2025年9月16日

札幌市 都心まちづくり推進室



1 これまでの検討会・検討部会の振り返り P. 4～5

2 成果指標等の再整理 P. 6～10

論点 1

3 計画全体構成 P. 11

【別冊】 計画素案（第一部会関連）※委員のみ配布

論点 2

## 本日、ご議論いただきたいこと

### 【論点１】 成果指標について・・・P.6～10

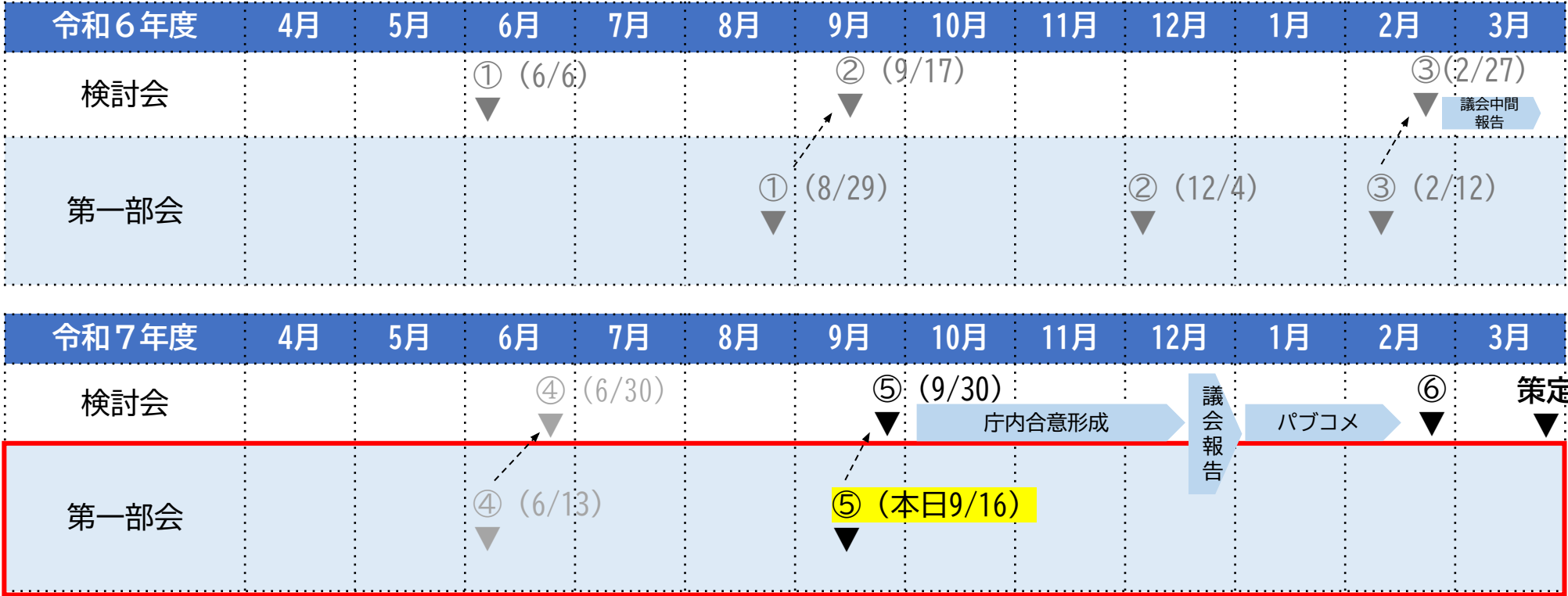
- ・ 目標２の成果指標の設定について

### 【論点２】 計画素案（第一部会関連）について・・・別冊

- ・ これまで積み重ねてきた議論を踏まえて作成した第一部会関連の計画素案について

# 1 これまでの検討会・検討部会の振り返り

## (1) 見直しのスケジュール



| 部会の検討テーマ（案） |     |               |
|-------------|-----|---------------|
| 令和6年度       | 第1回 | 課題認識、検討の視点    |
|             | 第2回 | 目標、基本方針、取組の方向 |
|             | 第3回 | 骨子案           |
| 令和7年度       | 第4回 | パース、指標、空間形成   |
|             | 第5回 | 計画素案（第一部会関連）  |

# 1 これまでの検討会・検討部会の振り返り

## (2) 第4回検討会・検討部会での主な意見

○ 第4回検討部会（6/13開催）、第4回検討会（6/30開催）での主な意見は以下のとおり。

| 分類      | 【主な意見】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 【主な対応等】                                                                     |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| イメージパース | <ul style="list-style-type: none"><li>・居心地が良く歩きたくなる空間として、ハードだけでなく、人の営みや過ごし方も描けるとよいが、難しい部分は注釈等で補足するとよい。</li><li>・街路樹を大きく描きすぎており、全体のバランスが不自然である。</li><li>・初夏は緑陰が重要な要素であるため表現したほうがよい。</li><li>・冬の歩道が全部雪で覆われているのは不自然である。</li><li>・冬でも外のベンチに滞在している人はいるので表現したほうがよい。</li></ul>                                                                                                                                                                  | <ul style="list-style-type: none"><li>・意見を踏まえた本書案を作成…論点2</li></ul>          |
| 成果指標等   | <ul style="list-style-type: none"><li>・歩行者交通量は季節やイベントにより変動が大きく、20年という長期目標としてふさわしいのか再検討する必要がある。</li><li>・滞在の質や行動の質を評価することも重要である。</li><li>・来訪者の滞在の指標として、時間に人数を掛け合わせると、よりふさわしい指標になると考えられる。</li><li>・都心全体を測ることは難しいと思うが、部分的にでも主観的な評価を取り入れることは重要である。</li><li>・「冬でも、誰でも、まち巡りが楽しい都心」という目標にしているので、季節の差をモニタリングすることも重要である。</li><li>・歩きやすさの指標として、自転車の歩道通行率などといった歩行者が安心して歩ける度合いを指標とすることも考えられる。</li><li>・歩行者に開かれた店舗がどのくらいあるかというのも指標として考えられる。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・意見を踏まえて各指標の定義や関係性等を再整理…論点1</li></ul> |
| 空間形成指針  | <ul style="list-style-type: none"><li>・点と線と面はつながっている。</li><li>・積雪寒冷地である札幌の都心の冬の回遊性を確保するためには、地上だけでなく、地下も考慮した指針であることが重要である。</li><li>・目標1とも連動するので、目標1で検討している内容も反映されるとよい。</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                          | <ul style="list-style-type: none"><li>・意見を踏まえた本書案を作成（概念図は作成中）</li></ul>     |

(1) 成果指標等の役割について

- 計画本書では、各目標に紐づく長期アウトカム指標として「成果指標」を定める。※市民にわかりやすく示すことも重要
- 「モニタリング指標」及び「活動指標」については、中期アクションプログラムにおいて別途定めるものとし、今後検討する具体の取組内容等と合わせて検討を進める。

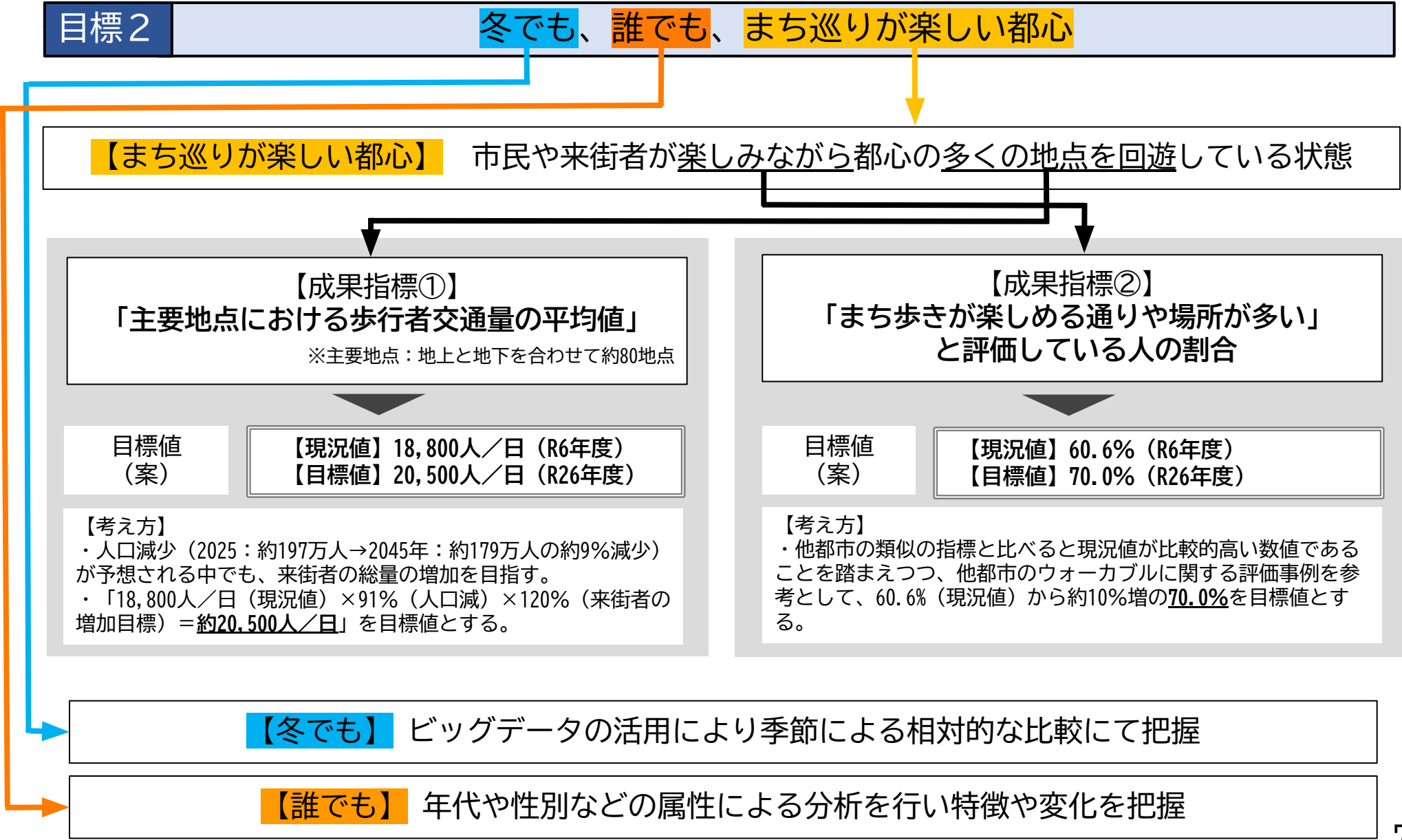
2 成果指標の設定について 【第4回検討会資料に一部加筆】

本計画及び中期アクションプログラムにおける指標の種類について

| 位置づけ               | 種類       | 期間              | 役割                                                                | 目的                                    | 運用                                                |
|--------------------|----------|-----------------|-------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 計画本書で定めるもの         | 成果指標     | 計画期間中（20年）、すえおき | 【長期アウトカム指標、インパクト】<br><br>多様な取組の効果の積み重ねを総合的にとらえ、都心全体の長期的な成果を評価するもの | 進捗と効果を可視化・定量化し、まちづくりの成果を市民にわかりやすく示す   | 推進委員会にて進捗管理を行う<br><br>都心まちづくりに関わる関係者間で共有・分析し、検証する |
| 中期アクションプログラムで定めるもの | モニタリング指標 | 計画期間中、適宜追加・見直し  | 【短期アウトカム指標】<br><br>取組によって生じた変化を測るとともに、都心の現状を把握するもの                | 質的な変化や主観的な実感も組み合わせ、新たな課題への対応など柔軟に検討する |                                                   |
|                    | 活動指標     | 5年ごと見直し         | 【アウトプット指標】<br><br>取組ごと、エリアごとのプロジェクトなどにおける直接的な成果をはかるもの             | 取組のPDCAサイクルを回し、次のアクションにつなげる           |                                                   |

- ・ 成果指標の設定にあたっては、各目標に紐づく様々な取組の効果を総合的にとらえるもの、都心全体について計測できるもの、現状値との比較が可能なデータであり、一定程度の継続性・信頼性・取得の容易性があるものという観点から選定。
- ・ 成果指標は主に長期的かつ総合的な成果を評価するためのものであることから、短期的かつ取組ごとの変化を捉えるモニタリング指標と成果指標とを併せて分析・検証していく。
- ・ モニタリング指標は、調査手法を含め実態に合わせ柔軟に見直しができるよう、計画本書ではなく中期アクションプログラムに位置づける。

(2) 目標2の成果指標について





## 2 成果指標等の再整理

### (3) 成果指標①：主要地点における歩行者交通量の平均値

#### 【札幌市中心商店街通行量調査の概要等】

- 調査地点：地上と地下を合わせて約80地点（下図参照）の歩行者交通量を調査 ※自転車通行含む
- 調査日：毎年9月下旬→推移の把握が可能 ※季節やイベントの影響を受けにくく、積雪がない平均的な時期
- 分析内容：平日・休日、各地点の時間帯別の交通量、地区別の交通量、年次推移、男女別・年代別（※一部地点）など

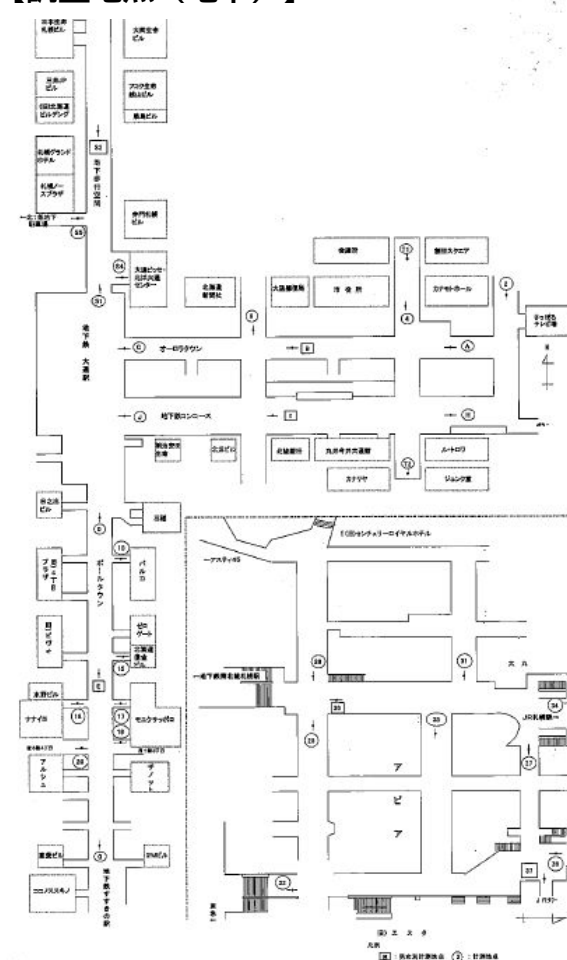
#### 【季節変動等の把握】

- 上記の平均的な時期の値を柱として、ビッグデータ活用により季節や時間帯による変動などの相対的な比較をしていきたい。

【調査地点（地上）】



【調査地点（地下）】





(3) 成果指標②：「まち歩きが楽しめる通りや場所が多い」と評価している人の割合

【指標達成度調査の概要】

○ 調査頻度：毎年 → 推移の把握が可能

○ 調査地域：札幌市内

○ 調査対象：札幌市在住の満 18 歳以上の男女個人（調査対象母数： 約 170 万人）  
※観光客は、別計画において観光消費額や観光客数、滞在日数などを別途調査にてモニタリング

○ 調査方法：下記いずれかの方法により回答  
・ 広報さっぽろのお知らせに記載した QR コードからオンラインで回答  
・ 札幌市公式 LINE より通知するお知らせに記載した URL からオンラインで回答

○ 回答結果（R6）：回答数4,539 回答者の属性等は下図参照 → 性別・年齢・居住地域など属性別に分析が可能

【回答属性（R6調査）】

性別

男性, 1,833人, 40%

女性, 2,656人, 59%

その他, 50人, 1%

年齢

5人

31人

58人

154人

245人

408人

573人

758人

726人

691人

460人

292人

138人

【調査結果（R5調査）】

令和5年度 指標達成度調査業務 事業の効果に関する市民意識調査結果

人数 3259

問04（3）①あなたは札幌の都心の何が魅力的であると感じていますか

1.男性 2.女性 3.その他

01.まち歩きが楽しめる通りや場所が多いこと...

641 1241 1900

02.気軽に休憩・滞在できる場所が充実し、...

236 447 691

03.パリアフリーになっていること

80 131

04.建物の更新（建替え）など、まちのリニ...

329 494 829

05.人が多く賑わっていること

252 277 535

06.みどりが豊かにあること

431 772 1214

07.木の温もりを感じる建物があること

86 171 259

08.地下通路が充実していること

701 1365 2090

09.都心内の移動がしやすいこと（公共交通...

214 501 726

10.駐車場が利用しやすいこと

53 70 123

11.行ってみたいくなるような物販店があるこ...

261 523 793

12.行ってみたいくなるような飲食店があるこ...

365 653 1027

13.行ってみたいくなるようなイベント（ビア...

381 734 1122

14.企業や働く場所が充実していること

116 217 336

15.個性や魅力を感じられる場所や建物があ...

90 167 262

16.個性や魅力を感じられる街並みがあるこ...

208 375 591

17.文化・芸術を感じられる場所や建物があ...

210 506 726

18.家族連れで過ごしやすいこと

120 194 319

19.観光スポットがあること

130 260 393

20.その他

62

21.特にない

125 131 263

22.わからない

54

23.無回答

46

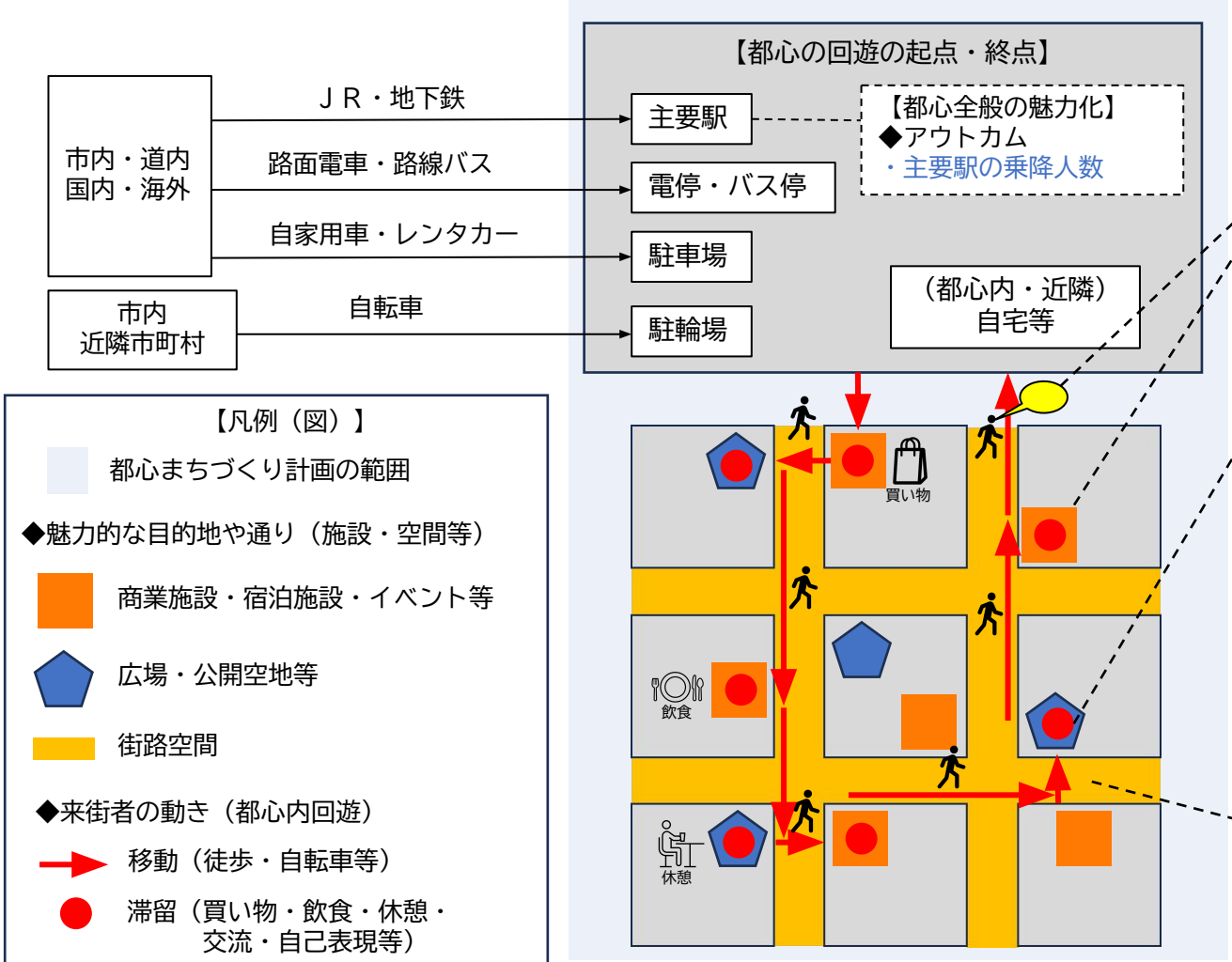
9

(4) 成果指標、モニタリング指標、活動指標のイメージ（参考）

【成果指標のイメージ】

○魅力的な目的地や通りがある空間が形成され、来街者が多くの場所を回遊・滞在することによって、複数の地点で歩行者交通量が増加する。

○その来街者がまち歩きを楽しめる通りや場所が多いと評価しているかアンケート調査にて把握する。



【図】 来街者の回遊・滞在イメージ

【凡例（指標）】 ※活動・モニタリング指標は中期AP等にて検討

・成果指標    ・モニタリング指標    ・活動指標

【魅力的な施設（点）】

◆アウトプット

- ・沿道の商業施設数（魅力的な路面店等）

◆アウトカム

- ・まち歩きが楽しめる通りや場所が多い（市民アンケート）
- ・来街者数（≒主要駅乗降者数）
- ・観光客アンケート
- ・まちなかの居心地の良さを測る指標（安らぎ感・期待感・安心感・寛容性）※前回意見反映

※個別の通りや空間に適用を検討

【魅力的な滞留空間（点）】

◆アウトプット

- ・箇所数・面積（公開空地）

◆アウトカム

- ・滞在者数・滞在時間（ビッグデータ）
- ・気軽に休憩・滞在できる場所が充実している（アンケート）

【安全・安心かつ魅力的な街路空間（線）】

◆アウトプット

- ・歩道整備（バリアフリー整備率、有効幅員等）
- ・地下接続（接続箇所数）
- ・自転車通行空間（延長）
- ・緑化（緑被率・緑視率）

◆アウトカム

- ・歩行者交通量（主要な約80地点の平均）
- ・まち歩きが楽しめる通りや場所が多い（アンケート）（再掲）
- ・自転車交通量、車道走行率
- ・交通事故件数
- ・まちなかの居心地の良さを測る指標（安らぎ感・期待感・安心感・寛容性）（再掲）

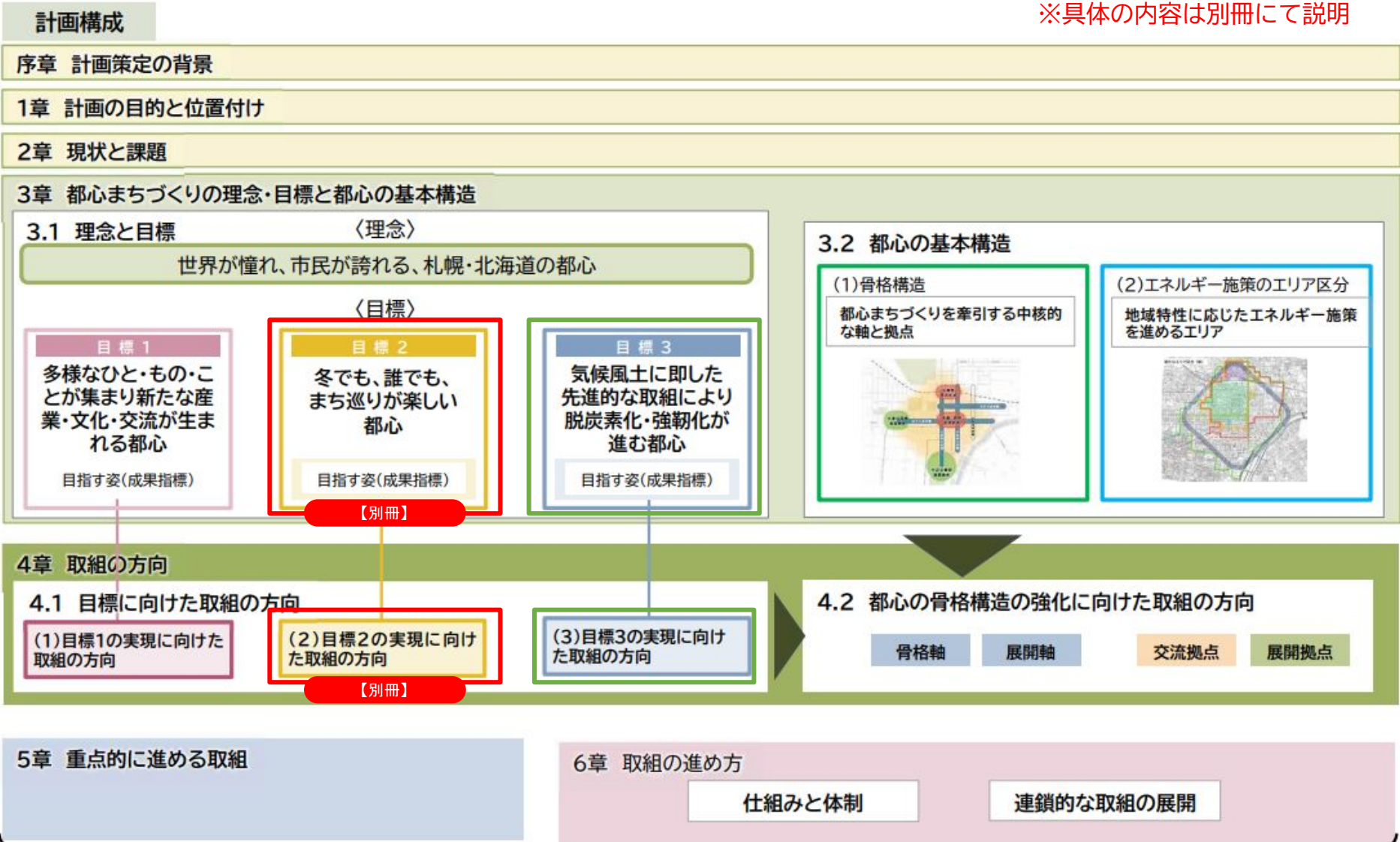
※個別の通りや空間に適用を検討

3 計画全体構成

(1) 検討会及び各部会の担当範囲

- 検討会
- 第一部会
- 第二部会

※具体的内容は別冊にて説明



## 本日、ご議論いただきたいこと（再掲）

【論点１】 成果指標について・・・P.6～10

- ・ 目標２の成果指標の設定について

【論点２】 計画素案（第一部会関連）について・・・別冊

- ・ これまで積み重ねてきた議論を踏まえて作成した第一部会関連の計画素案について